

## 令和元年度 学生による「授業改善のためのアンケート」について〈大学院版〉

### ※【昨年度との変更点】

- ・履修者 1 名の科目については選定科目から除外し、2 名以上を対象科目とする。ただし、回答が 1 名であっても集計する
- ・実施結果報告書および分析結果を大学 Web サイトの情報公表ページに公開する。

(平成 31 年 3 月教学マネジメント委員会決定)

### 【実施の趣旨】

大学院では、学生が学部時代に培った教養と専門知識を踏まえ、それぞれの専攻分野におけるより高度で専門的な知識を教授しうる授業を展開することが求められる。

本学ではこれまで、大学院については授業改善のためのアンケートを実施してこなかったが、複雑化が進む社会に対応できる高度な人材育成に向けて、授業の改善・充実を図るために、学部同様、授業改善のためのアンケートを実施することとする。

アンケートの結果は集計の上、教員にフィードバックを行い、今後の授業改善を促すとともに、学生の授業選択の参考としても活用されることを期待する。

### 【実施要領】

#### 1. 実施方法

- ・非常勤講師を含む大学院授業科目担当の全教員について、年間で 1 科目を対象としアンケートを実施する。
- ・各期の実施期間はそれぞれ 2 週間とする。

#### 2. 実施科目の選定

- ・実施対象科目は講義科目のみとする。
- ・博士後期課程については対象外とする。
- ・リレー講義やオムニバス講義等、複数教員による授業実施科目は実施対象外とする。
- ・集中講義及び四半期開講科目は実施対象外とする。
- ・履修者 1 名の科目については選定科目から除外し、2 名以上を対象科目とする。  
ただし、回答が 1 名であっても集計する
- ・毎回の実施科目は、原則として教学マネジメント委員会 FD 部会が選定する。

#### 3. 実施免除

- ・アンケート実施期間中に実施対象科目の担当がない場合は実施を免除する。
- ・アンケート実施期間中、対象科目を休講する場合は実施を免除する。
- ・アンケートを実施期間に対象学生が欠席等し、実施できなかった場合は、選定科目から除外する(※)。

#### 4. 集計結果報告

- ・集計結果を担当教員にフィードバックし、所見書の提出を求めるとともに、学内専用の Web サイトで集計結果と提出された所見書を公表する。

#### 5. 情報公表

- ・実施結果報告書および分析結果を大学 Web サイトの情報公表ページに公開する。

## 令和元年度後期授業改善アンケート実施結果（大学院）

### 1. 授業改善アンケートの概要

大阪産業大学大学院で開講する授業を改善し、大学院全体の教育の質を向上させることを目的として、平成 29 年度から学生に対する「授業改善のためのアンケート」を実施し、実施結果を担当教員にフィードバックするとともに大学の Web サイトに公表している。

本年度も引き続き、大学および大学院の授業改善アンケートの計画や実施要領については教学マネジメント委員会 FD 部会で立案し、教学マネジメント委員会にて承認を受けて、授業改善アンケートを実施した。令和元年度では、昨年と同様の実施方法で、さらなる教育の質の向上に向けて実施することになった。

- 1) 大学だけでなく、大学院でもアンケートを実施する
- 2) 教学マネジメント委員会 FD 部会で実施対象科目を選定する
- 3) 顕彰制度(大学のみ)を導入する

なお、実施対象科目は、さらなる改善が必要であるという観点から講義科目と言語科目が選定された。また、昨年度との変更点は、下記の通りとなった。

- ・履修者 1 名の科目については選定科目から除外し、2 名以上を対象科目とする。ただし、回答が 1 名であっても集計する
- ・実施結果報告書および分析結果を大学 Web サイトの情報公表ページに公開する。

(平成 31 年 3 月教学マネジメント委員会決定)

### 2. 実施期間

後期：令和元年 11 月 30 日(土)～12 月 13 日(金)

実施期間については上述の 2 週間としたが、実施期間中に実施できなかった場合は、期間外であっても実施を依頼し受け付けた。

### 3. 実施方法

択一式で 13 の質問項目及び自由記述とした。このような実施方法で、全研究科の大学院生を対象として実施した。

### 4. 実施科目数、実施率（1/21 現在）

#### 1) 専任・特任および非常勤の実施科目内訳（実施科目数／対象科目数、実施率）

	前期			後期		
	専任・特任	非常勤	計	専任・特任	非常勤	計
科目数	24/24	6/8	30/32	20/20	3/3	23/23
実施率	100%	75%	93.8%	100%	100%	100%

#### 2) 履修者数に対する回答率

科目	前期			後期		
	実施科目の履修者数(A)	回答者数(B)	回答率(B/A)%	実施科目の履修者数(A)	回答者数(B)	回答率(B/A)%
科目	143	132	92.3%	109	95	87.2%

### 3) 自由記述について

平成30年度からアンケート用紙に自由記述欄を設けた。令和元年度は、科目別に画像データとして取り込んだものを学内プロセルフにアップロードし、各研究科長・専攻主任に公開し、各専攻のFD活動の一環として役立てることとした。

## 5. 集計結果報告と公表

集計結果については、すべての担当教員にフィードバックした上で、所見書の提出を求め、さらに、大阪産業大学のWebサイトに集計結果と提出された所見書を公表することとしている。

## 6. 授業改善アンケートの結果

### 1) 実施科目数と実施率について

令和元年度前期に引き続き後期にも大学院において授業改善アンケートを実施した。大学院での実施科目数は23科目となった。実施率は100%と高い実施率となった。また、回答率は全体で87.2%であり、前期の実施率92.3%から5.1%低くなった。

### 2) 回答者数について

本年度より履修者1名の科目については選定科目から除外し、2名以上を対象科目としたことにより、実施した23科目の内、回答者数が1名であった科目は、1科目のみであった。実施科目数は、昨年度より約20科目減少したが、履修者2名以上を対象科目にした結果、回答者に対するプライバシーは保護された結果となった。

### 3) 個別の質問について

大学院においては13の質問項目とし、いずれの質問項目も「そう思う」、「ややそう思う」、「どちらともいえない」、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の5段階の中から一つを選ぶ択一式とした。回答結果について、13の質問項目毎に、教員雇用形態別、専任教員職責別、専任教員所属学科別、学生所属専攻別、学年別に整理した。5段階の回答について、「そう思う」を5点、「そう思わない」を1点とし、5点から1点の点数を配分して平均点を算出した。なお、詳細については別添の資料に示す。

教員雇用形態別では、専任・特任と非常勤との間では、全ての質問において非常勤講師が専任特任教員より高い平均点となった。専任教員職責別では、教授、准教授とも顕著な差異は見られなかった。学年別でも1年生2年生とも顕著な差異は見られなかった。次にそれぞれの質問項目における専任教員所属学科別及び学生所属学科別の結果の概要を示す。

#### Q1「この授業によく出席していますか？」

アンケート回答率が全体で87.2%と高かったが、専任教員所属学科別では、4.91～5.00点の平均点であり、いずれの学科も5.00点に近い平均点であった。一方、学生所属専攻別では、4.83～5.00点の平均点であり、**人間環境学専攻、アジア地域経済専攻、機械工学専攻**が5.00点と高い平均点であり他の専攻も高い平均点であった。

#### Q2「この授業の予習復習や関連する内容についての自己学習を行っていますか？」

この質問項目に対する回答は、(5)2時間以上、(4)1～2時間未満、(3)30分～1時間未満、(2)30分未満、(1)取り組んでいないとした。専任教員所属学科別では、2.67～4.88点の平均点であり、**国際学科**が4.88点と高い平均点であったのに対し、**交通機械工学科**が2.67点と低い平均点であった。一方、学生所属専攻別では、3.17～4.75点の平均点であり**人間環境学専攻**が4.75点、**経営・流通専攻**が4.67点と高い平均点であったのに対し、**交通機械工学専攻**が3.17点と低い平均点であった。

#### Q3「先生は開始時間と終了時間を守っていますか？」

専任教員所属学科別では、4.00～5.00点の平均点であり、**国際学科、環境理工学科、機械工学科**が5.00点と高い平均点であったのに対し、**交通機械工学科**が4.00点という平均点であった。一方、学生所属専

攻別では、4.17～5.00 点の平均点であり、人間環境学専攻、経営・流通専攻、アジア地域経済専攻、機械工学専攻が5.00点と高い平均点であったのに対し、交通機械工学専攻が4.17点という平均点であった。

Q4「先生は、学生とコミュニケーションを取りながら授業をしていますか？」

専任教員所属学科別では、4.00～5.00 点の平均点であり、国際学科、国際経済学科、環境理工学科、機械工学科が5.00点と高い平均点であり他の学科においても5.00点に近い平均点であった。学生所属専攻別においても、4.33～5.00 点の平均点であり、人間環境学専攻、アジア地域経済専攻が5.00点と高い平均点であり、他の専攻においても高い平均点であった。

Q5「先生は、学生の質問、相談に応じる姿勢や配慮がありますか？」

専任教員所属学科別では、4.00～5.00 点の平均点であり、国際学科、環境理工学科が5.00点と高い平均点であり他の学科においても5.00点に近い平均点であった。一方、学生所属専攻別では、4.33～5.00 点の平均点であり、人間環境学専攻、経営・流通専攻、アジア地域経済専攻、機械工学専攻が5.00点と高い平均点であり他のいずれの専攻も5.00点に近い平均点であった。

Q6「先生の説明は聞き取りやすいですか？」

専任教員所属学科別では、3.67～5.00 点の平均点であり、国際学科、経済学科、環境理工学科、機械工学科が5.00点と高い平均点であったのに対し、交通機械工学科が3.67点と低い平均点であった。一方、学生所属専攻別では、4.00～5.00 点の平均点であり、人間環境学専攻、アジア地域経済専攻、機械工学専攻が5.00点と高い平均点であり、交通機械工学専攻が4.00点であった。

Q7「板書やプロジェクターの表示は見やすいですか？」

専任教員所属学科別では、3.67～5.00 点の平均点であり、国際学科、環境理工学科、機械工学科が5.00点と高い平均点であったのに対し、交通機械工学科が3.67点と低い平均点であった。一方、学生所属専攻別では、3.83～5.00 点の平均点であり、人間環境学専攻、アジア地域経済専攻、機械工学専攻が5.00点と高い平均点であったのに対し、交通機械工学専攻が3.83点と低い平均点であった。

Q8「授業の速さは適切ですか？」

この質問項目に対する回答は、(5)速い、(4)やや速い、(3)適切、(2)やや遅い、(1)遅いとした。専任教員所属学科別では、3.00～4.75 点の平均点であった。学生所属専攻別では、3.29～4.44 点の平均点であった。いずれの専攻もおおむね平均点が3点台で、適切と回答している結果となったが、人間環境学専攻の平均点は4.44点で、75%の学生が「速い」と回答している結果となった。

Q9「テキストや配付資料は、内容の理解に効果的ですか？」

専任教員所属学科別では、4.00～5.00 点の平均点であり、国際学科、環境理工学科、機械工学科が5.00点と高い平均点であったのに対し、交通機械工学科が4.00点という平均点であった。一方、学生所属専攻別では、4.17～5.00 点の平均点であり、人間環境学専攻、機械工学専攻が5.00点と高い平均点であったのに対し、交通機械工学専攻が4.17点という平均点であった。

Q10「授業の内容はシラバス通りに進められていますか？」

専任教員所属学科別では、4.33～5.00 点の平均点であり、国際学科、経済学科、環境理工学科が5.00点と高い平均点であったのに対し、交通機械工学科が4.33点という平均点であった。一方、学生所属専攻別では、4.17～5.00 点の平均点であり、人間環境学専攻が5.00点と高い平均点であったのに対し、交通機械工学専攻が4.17点という平均点であった。

Q11「この授業によってこれまでの学びで得た知識や理解がさらに深まっていますか？」

専任教員所属学科別では、4.00～5.00 点の平均点であり、国際学科、環境理工学科、機械工学科が5.00点と高い平均点であったのに対し、交通機械工学科が4.00点という平均点であった。一方、学生所属専攻別では、4.33～5.00 点の平均点であり、人間環境学専攻、機械工学専攻が5.00点と高い平均点であ

たのに対し、交通機械工学専攻が 4.33 点という平均点であった。

Q12「この授業にとってこの教室の設備や器具などは十分ですか？」

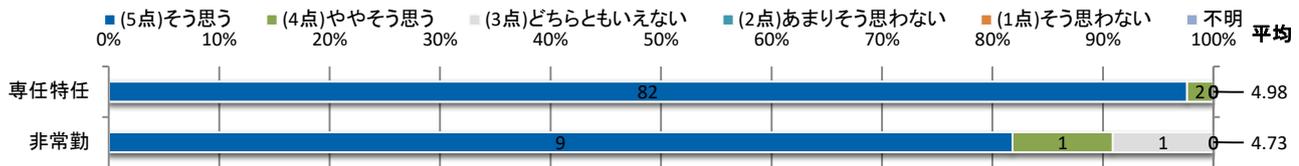
専任教員所属学科別では、4.09～5.00 点の平均点であり、**国際学科、環境理工学科**が 5.00 点と高い平均点であったのに対し、**機械工学科**が 4.09 点という平均点であった。一方、学生所属専攻別では、4.11～5.00 点の平均点であり、**人間環境学専攻**が 5.00 点と高い平均点であったのに対し、**機械工学専攻**が 4.11 点という平均点であった。

Q13「この授業は総合的に見て満足できる授業ですか？」

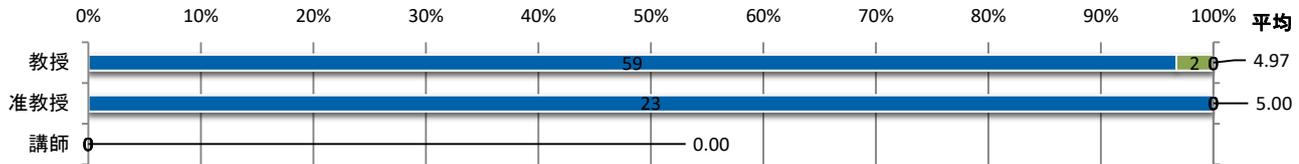
専任教員所属学科別では、4.00～5.00 点の平均点であり、**国際学科、環境理工学科、機械工学科**が 5.00 点と高い平均点であったのに対し、**交通機械工学科**が 4.00 点という平均点であった。一方、学生所属専攻別では、4.17～5.00 点の平均点であり、**人間環境学専攻、経営・流通学専攻、アジア地域経済専攻、機械工学専攻**が 5.00 点と高い平均点であったのに対し、**交通機械工学専攻**が 4.17 点であった。

1. この授業によく出席していますか？

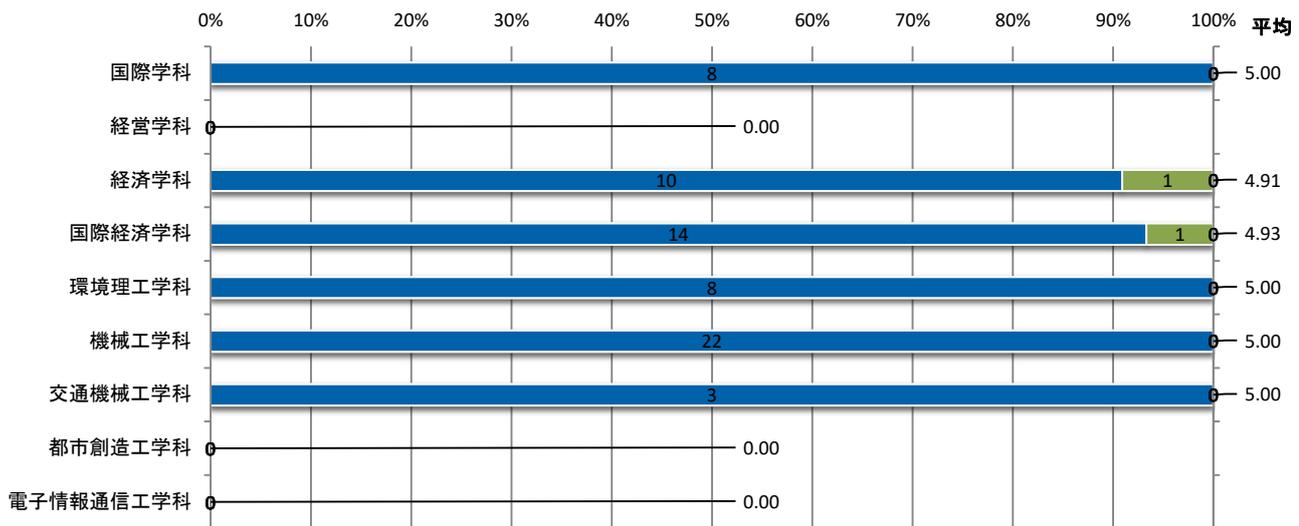
■教員雇用形態別



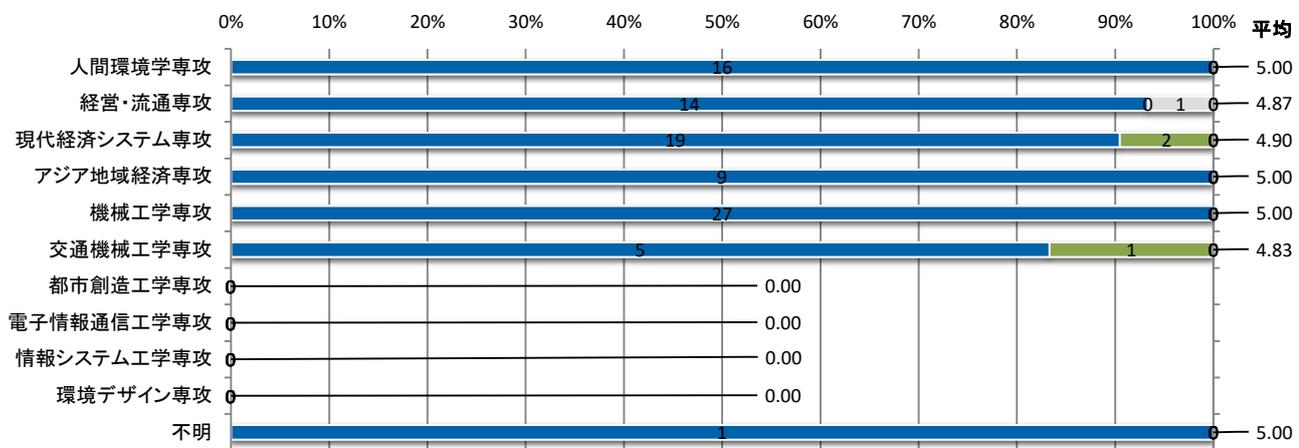
■専任教員職責別



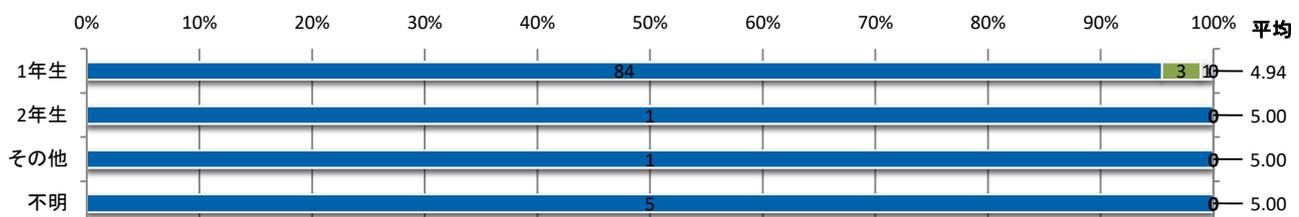
■専任教員所属学科別



■学生所属専攻別

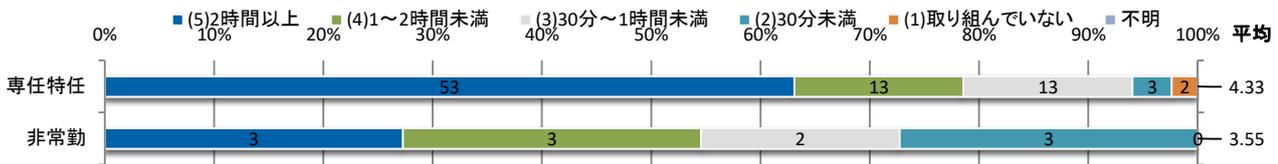


■学年別

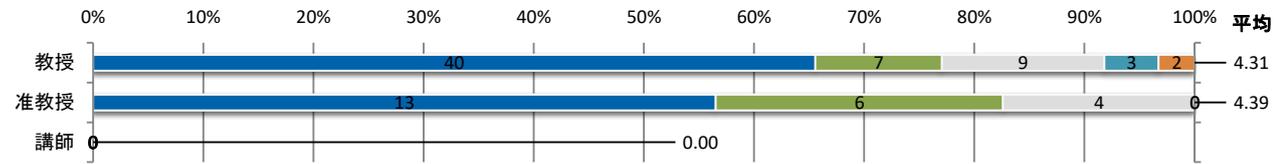


2. この授業の予習復習や関連する内容についての自己学習を行っていますか？

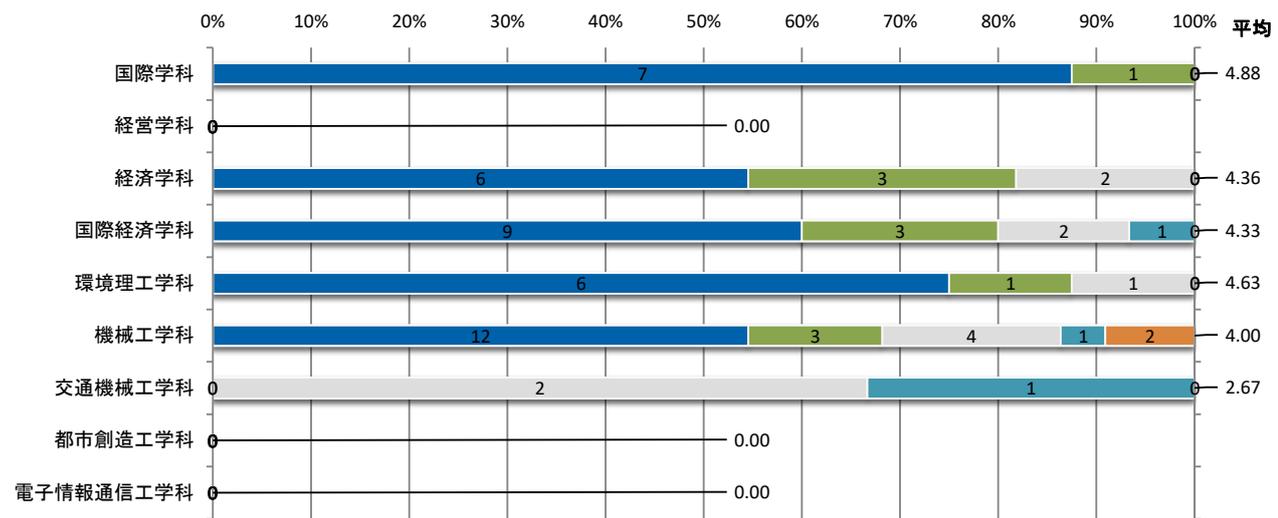
■ 教員雇用形態別



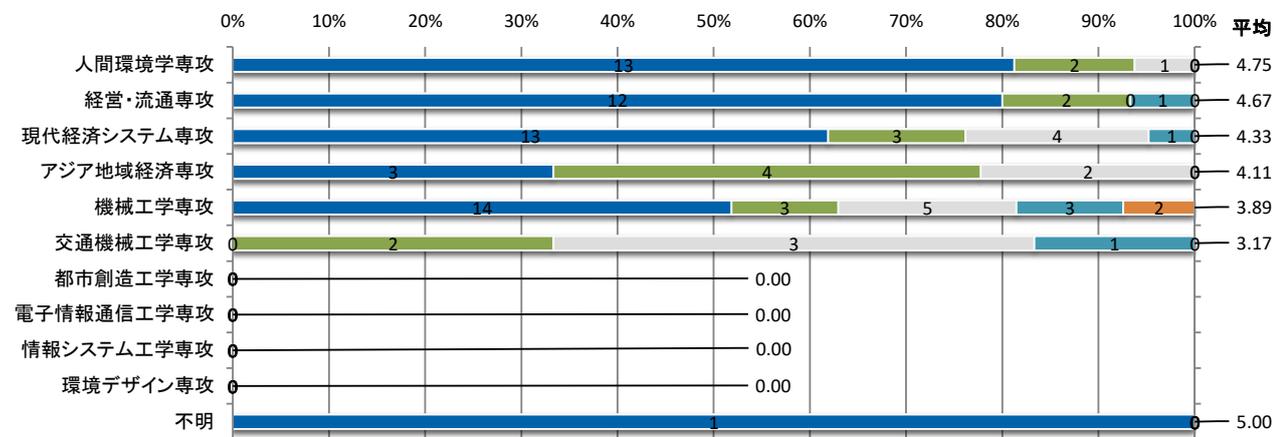
■ 専任教員職責別



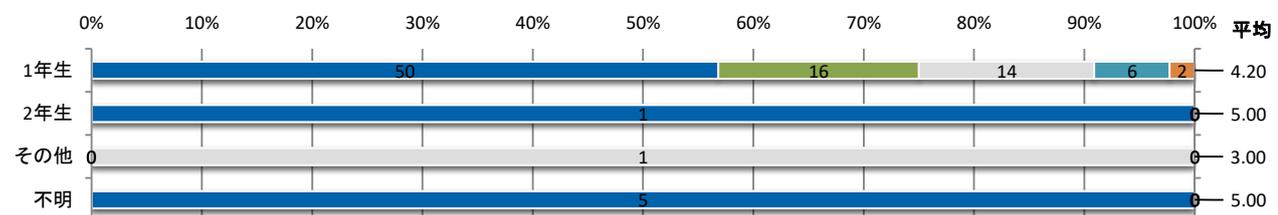
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別

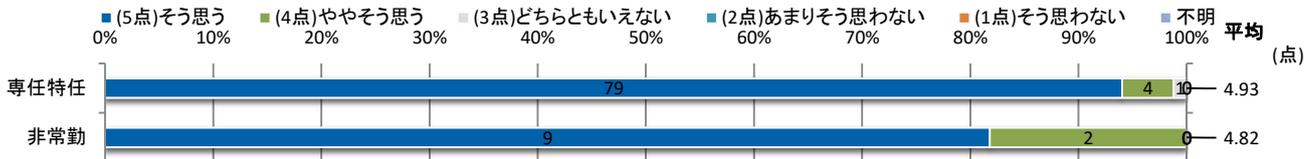


■ 学年別

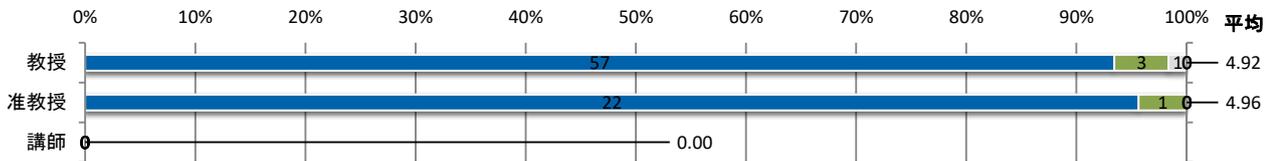


3. 先生は、開始時間と終了時間を守っていますか？

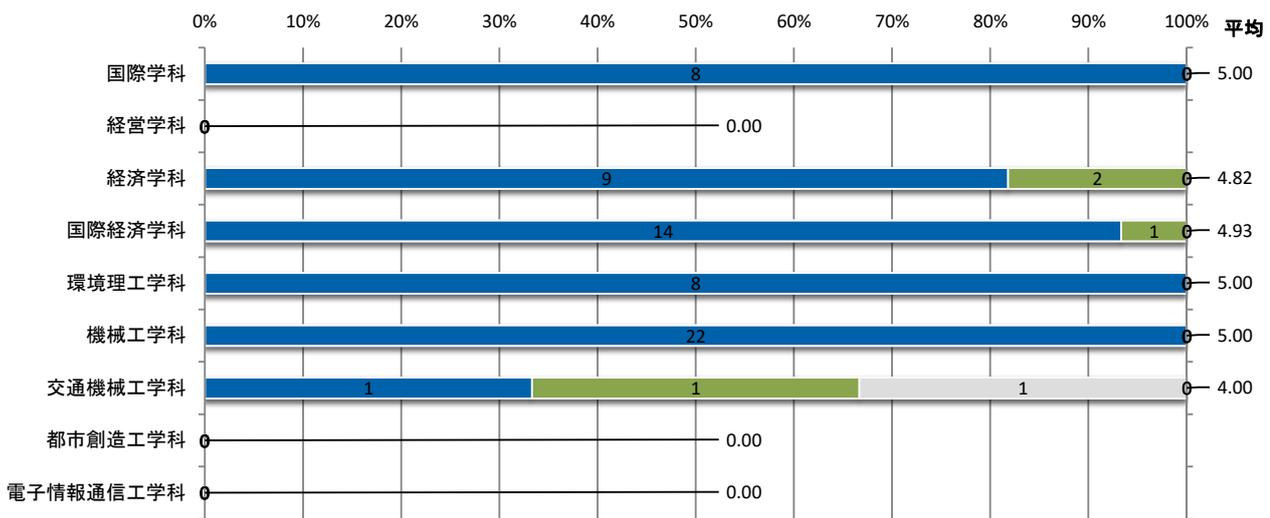
■ 教員雇用形態別



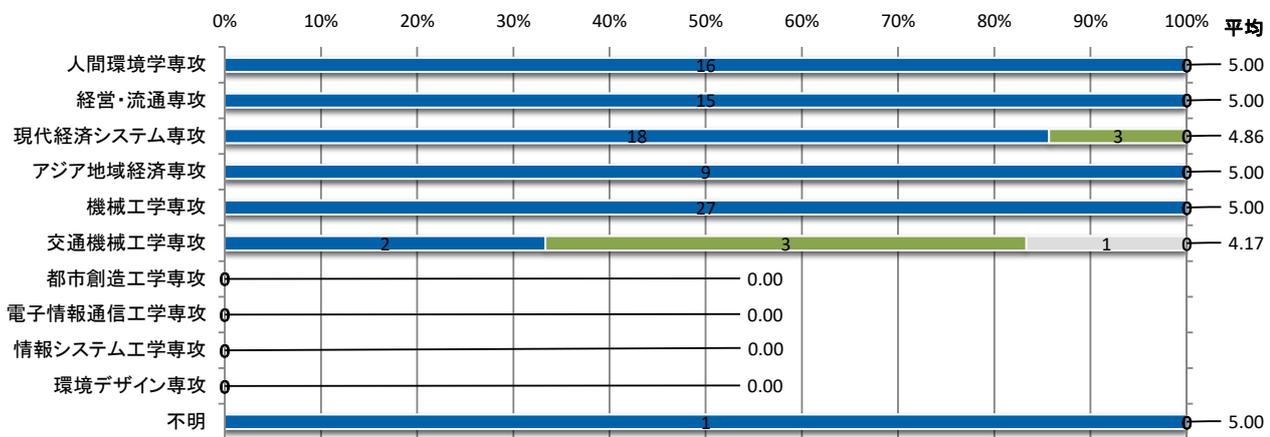
■ 専任教員職責別



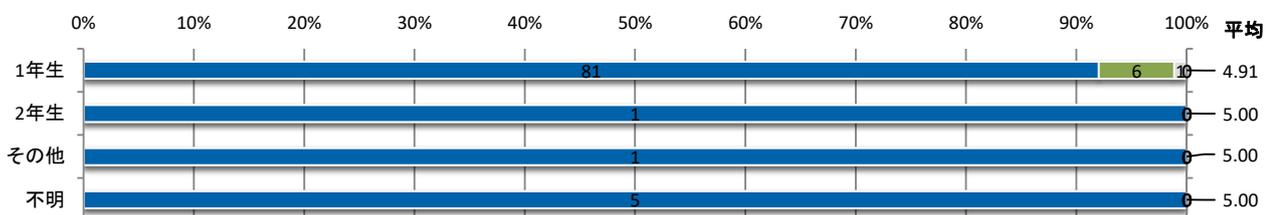
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別

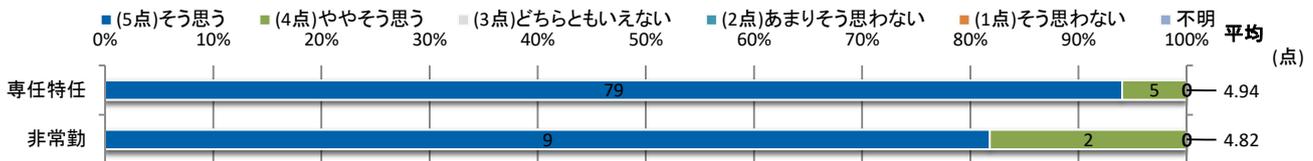


■ 学年別

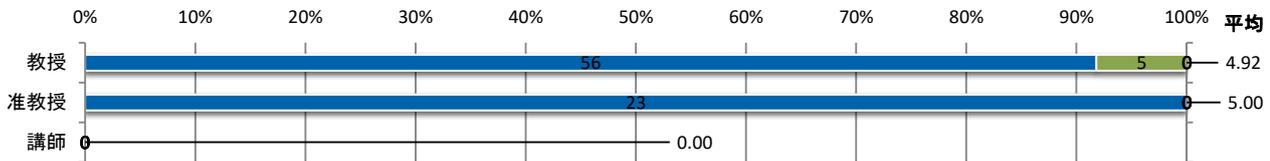


4. 先生は、学生とコミュニケーションを取りながら授業をしていますか？

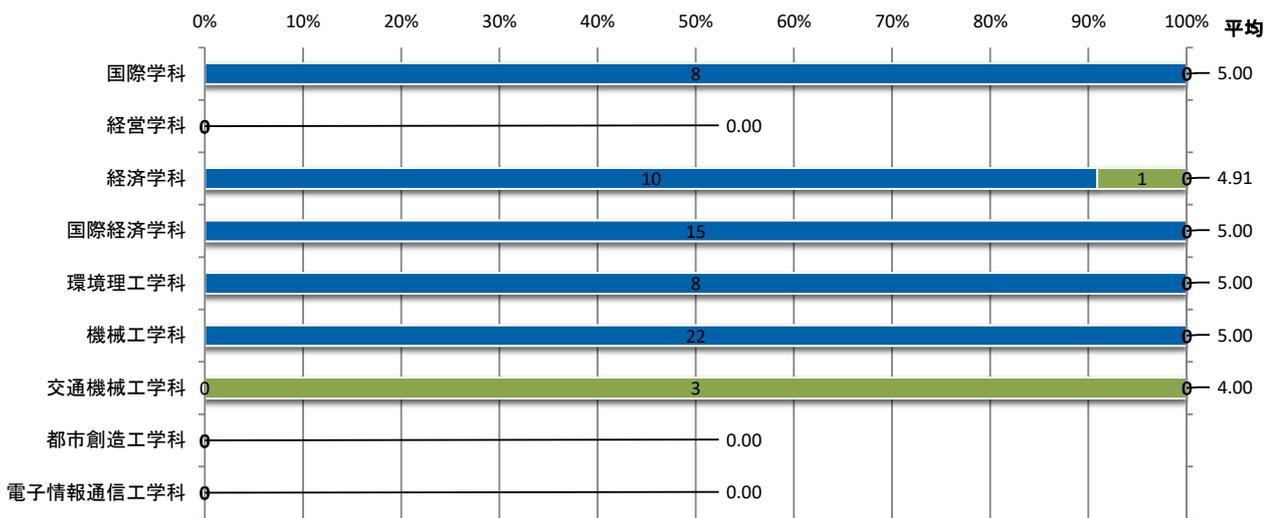
■ 教員雇用形態別



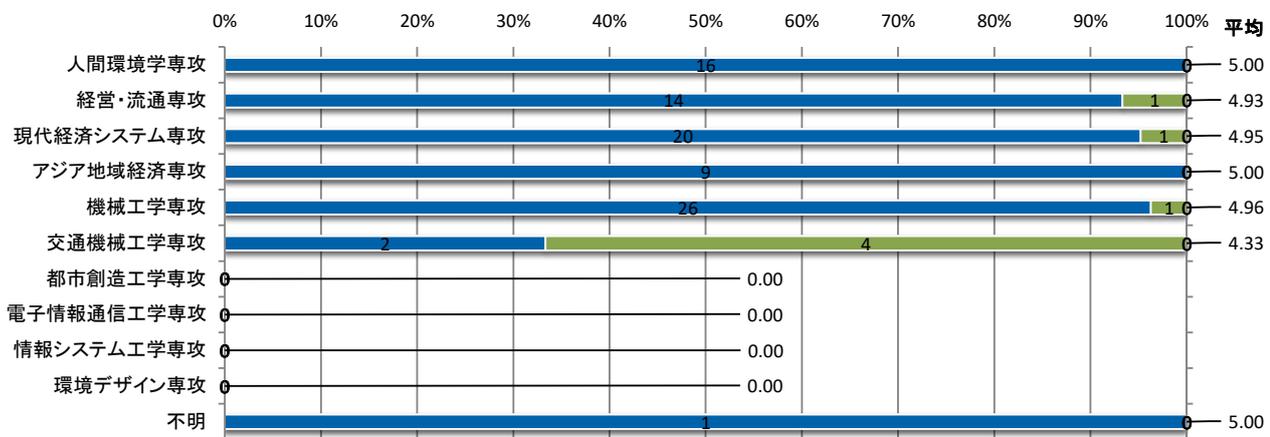
■ 専任教員職責別



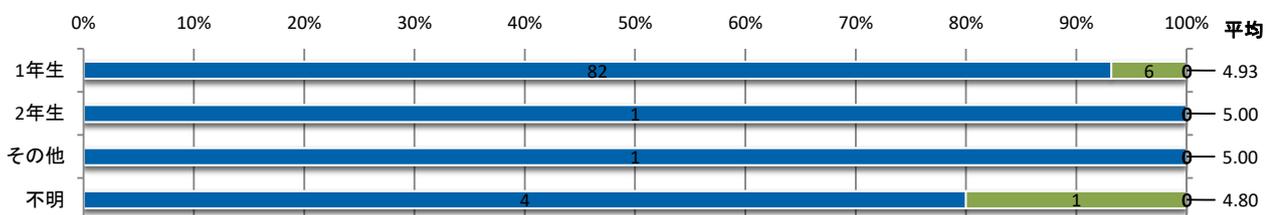
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別

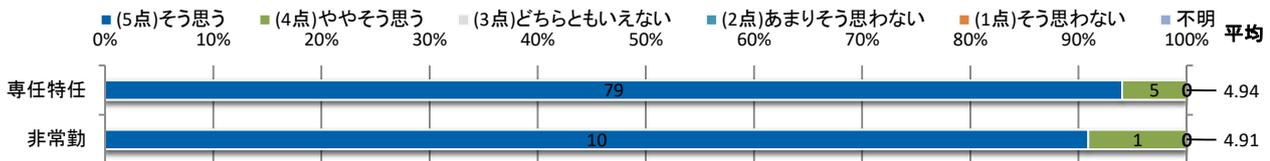


■ 学年別

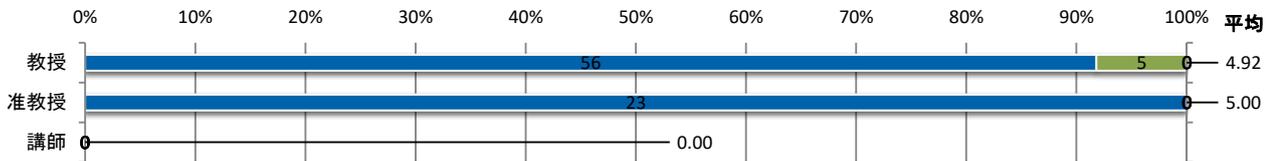


5. 先生は、学生の質問、相談に応じる姿勢や配慮がありますか？

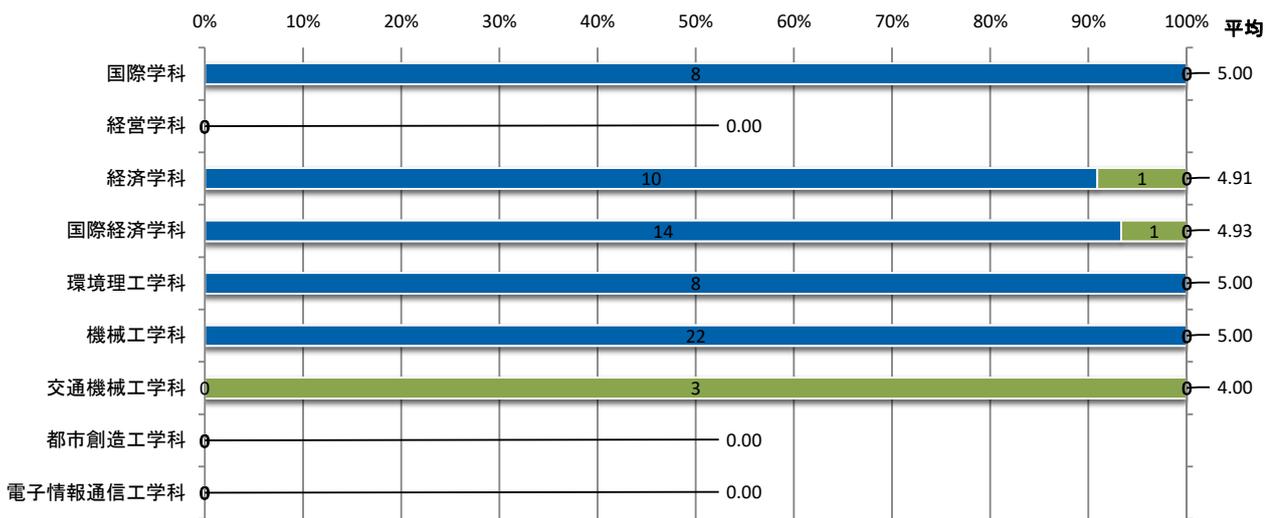
■ 教員雇用形態別



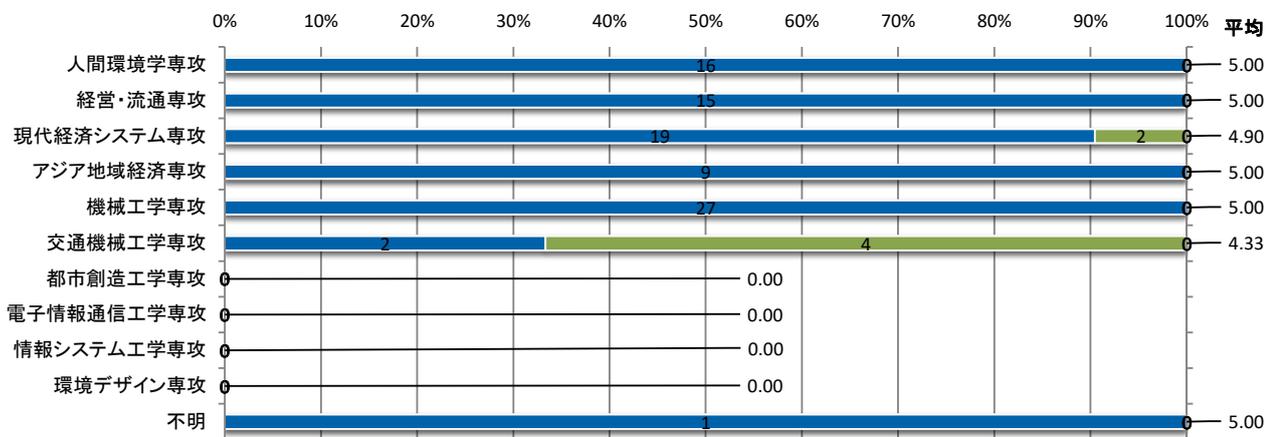
■ 専任教員職責別



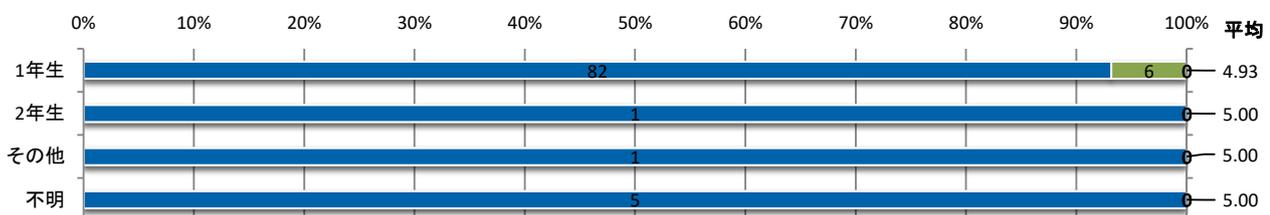
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別

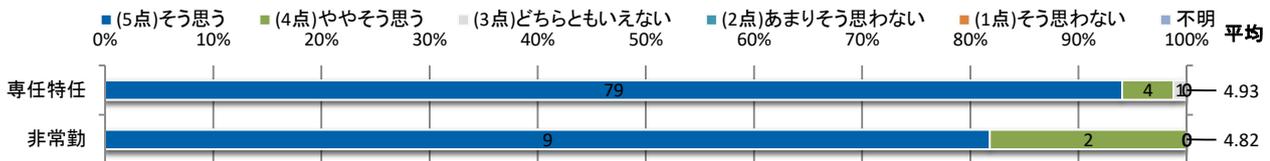


■ 学年別

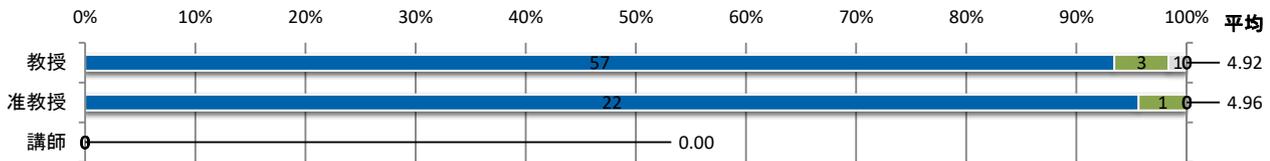


6. 先生の説明は聞き取りやすいですか？

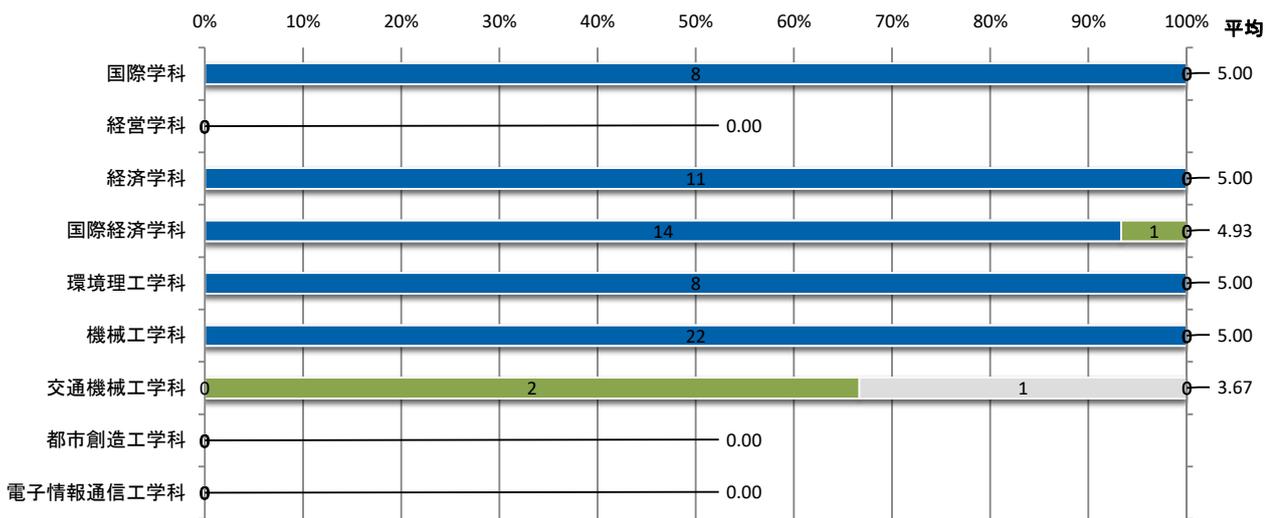
■ 教員雇用形態別



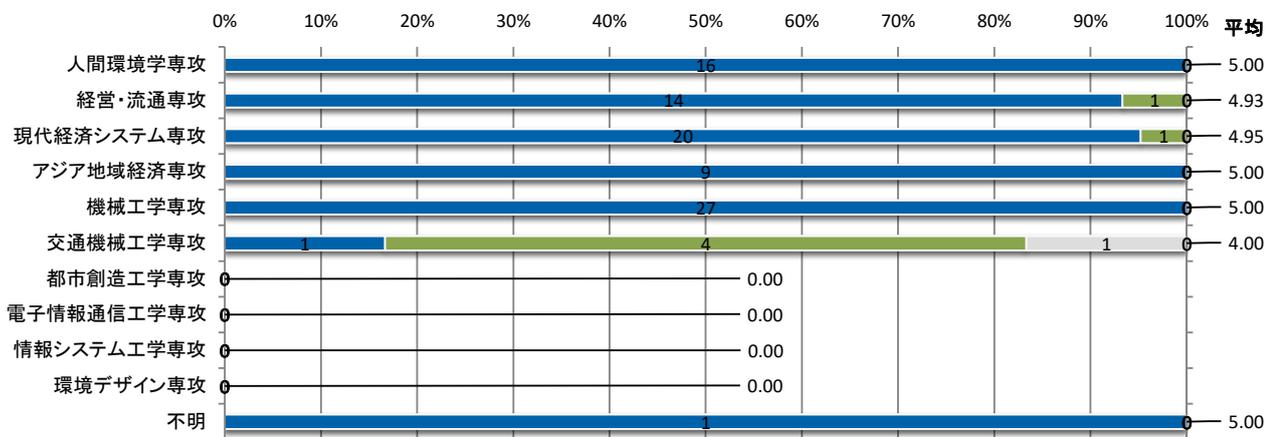
■ 専任教員職責別



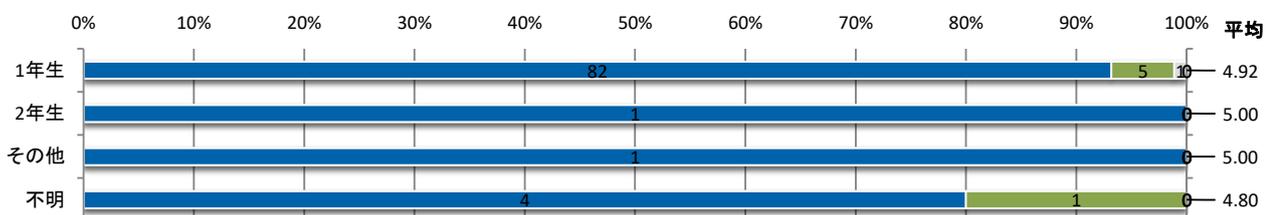
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別

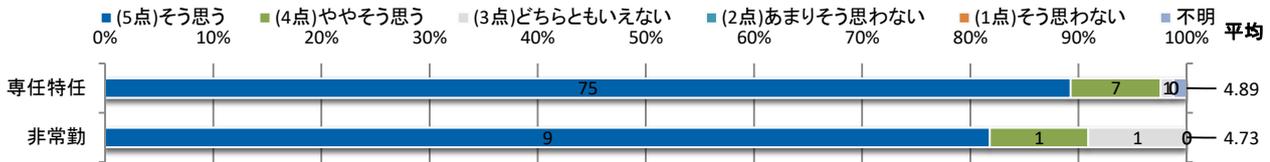


■ 学年別

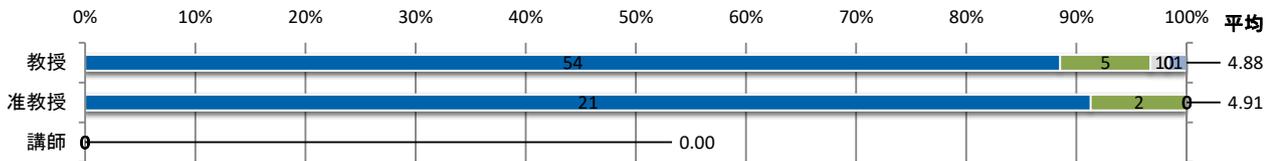


7. 板書やプロジェクターの表示は見やすいですか？

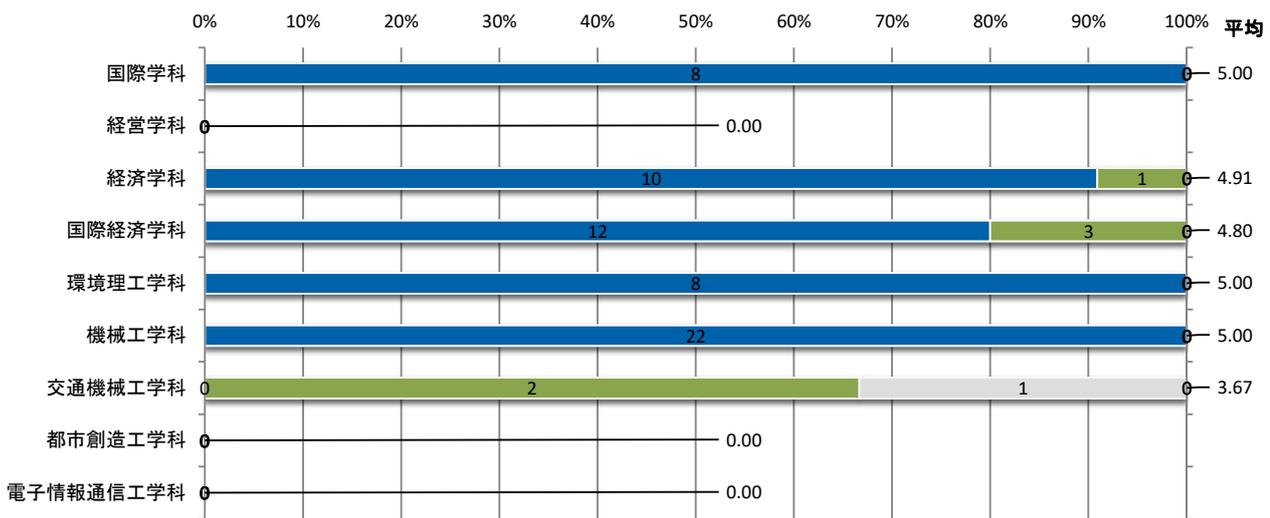
■ 教員雇用形態別



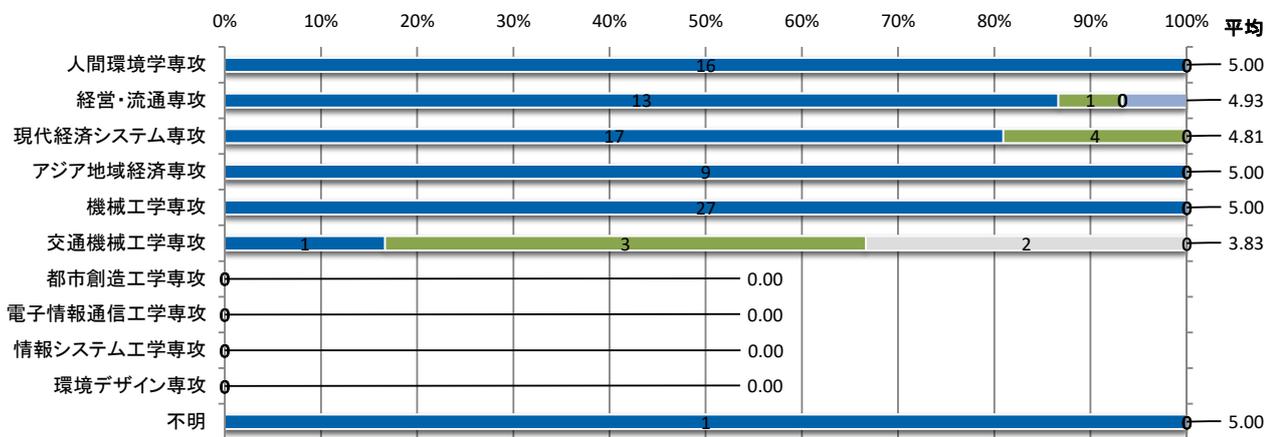
■ 専任教員職責別



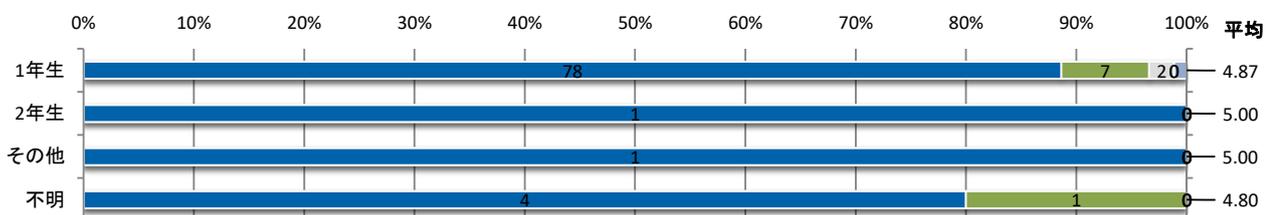
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別



■ 学年別

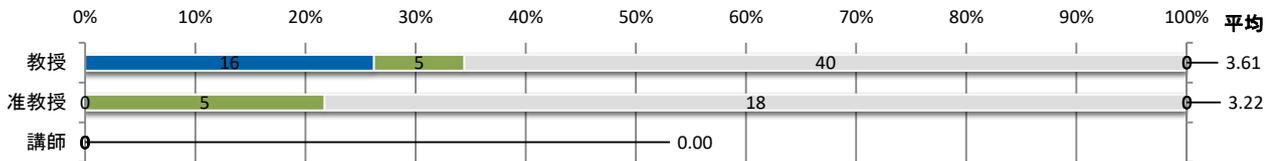


8. この授業の速さは適切ですか？

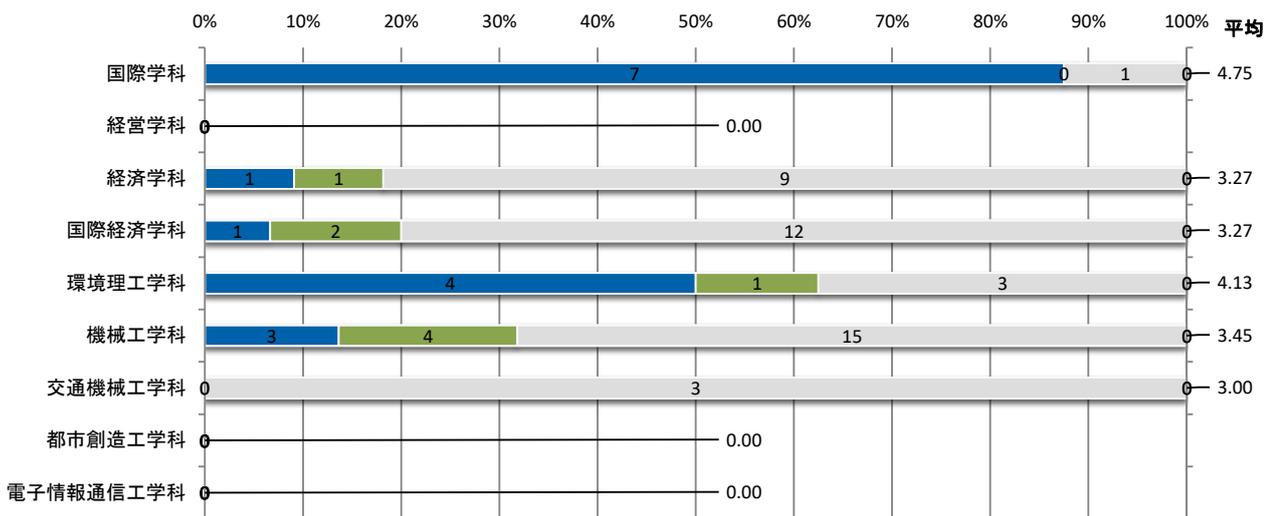
■ 教員雇用形態別



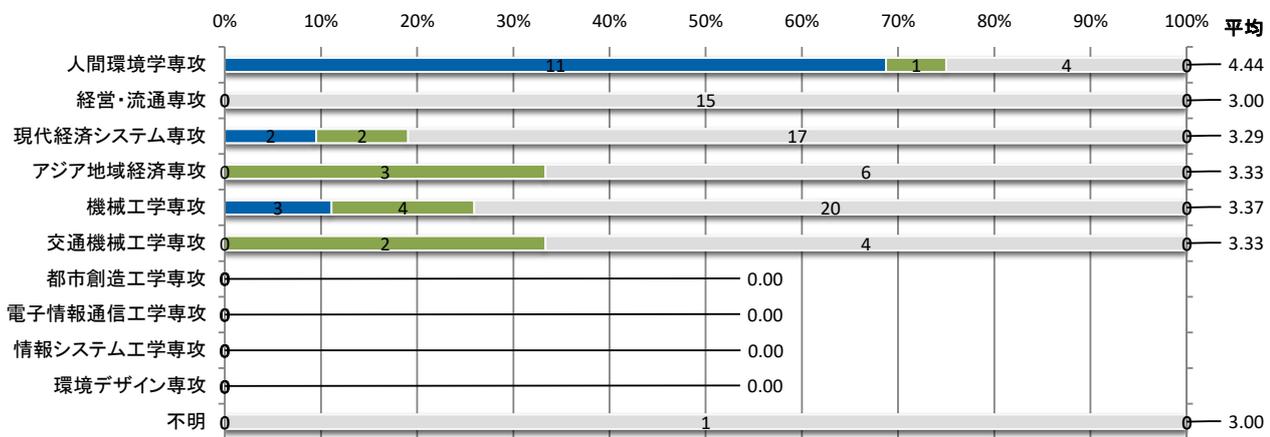
■ 専任教員職責別



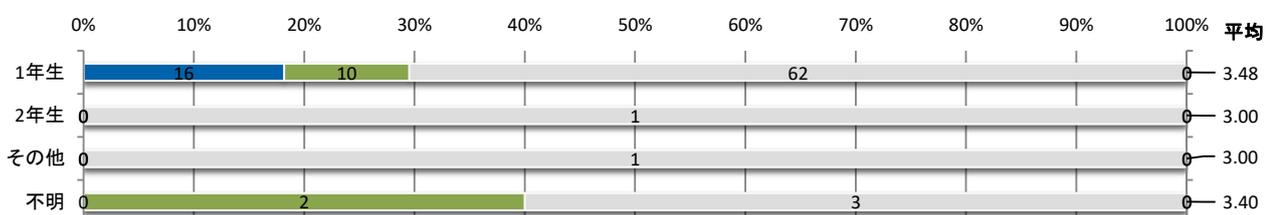
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別

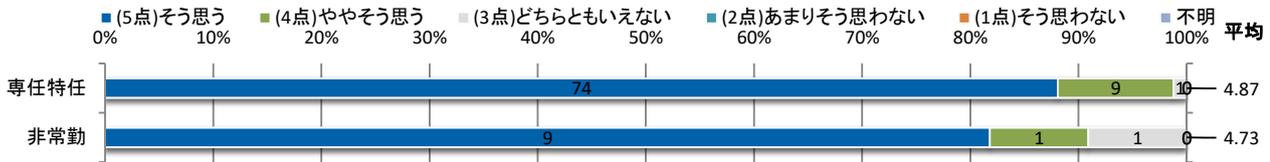


■ 学年別

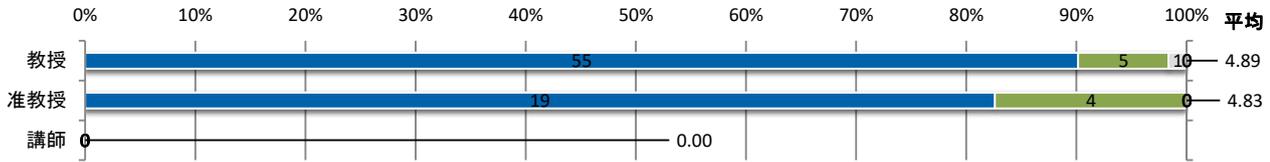


9. テキストや配布資料は、内容の理解に効果的ですか？

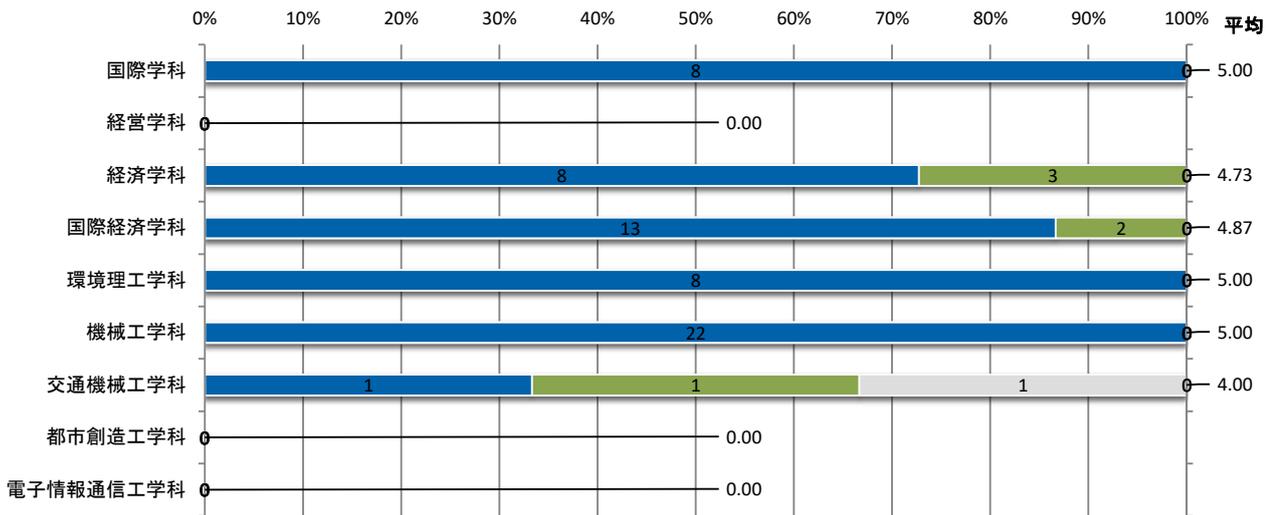
■ 教員雇用形態別



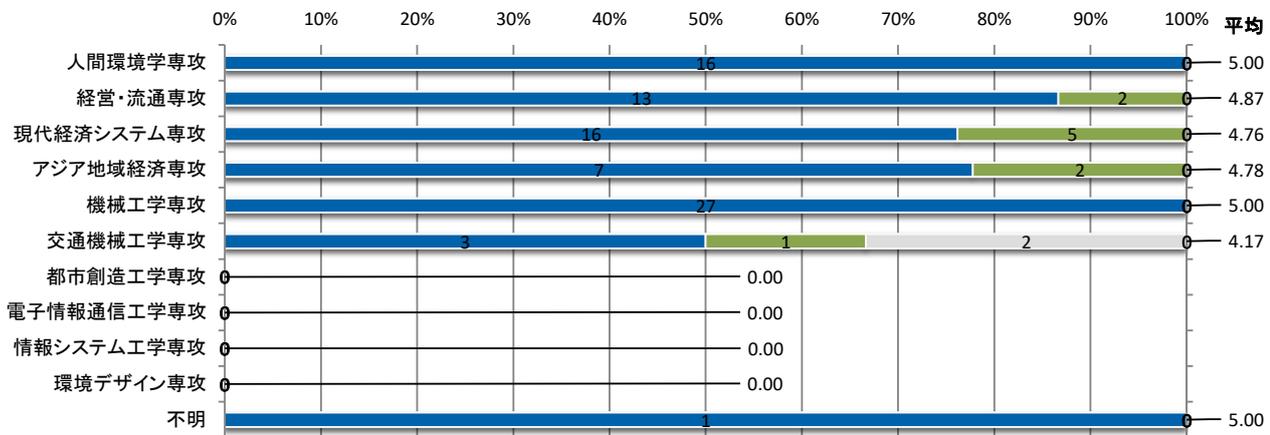
■ 専任教員職責別



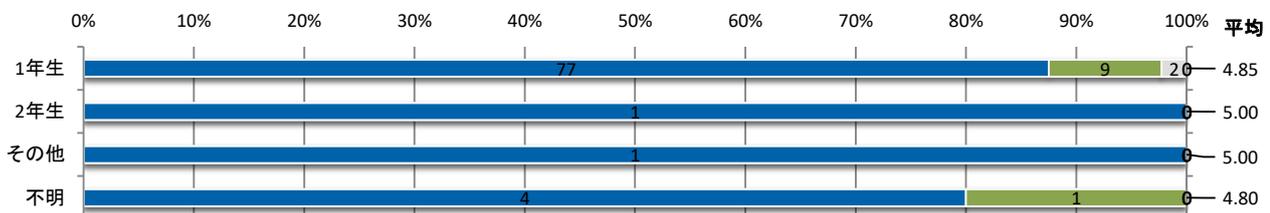
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別

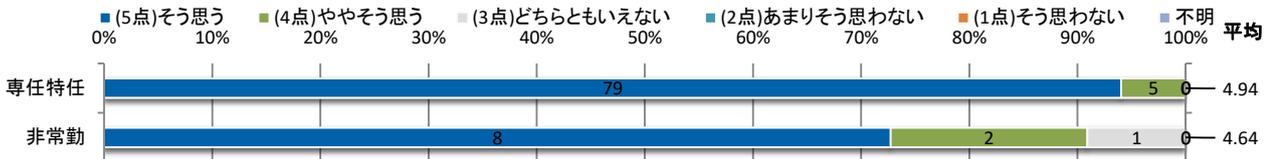


■ 学年別

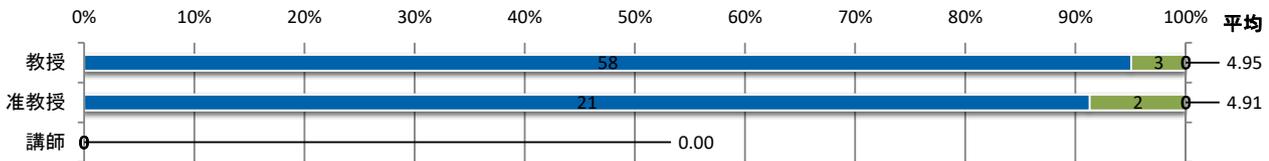


10. 授業はシラバスに沿って進められていますか？

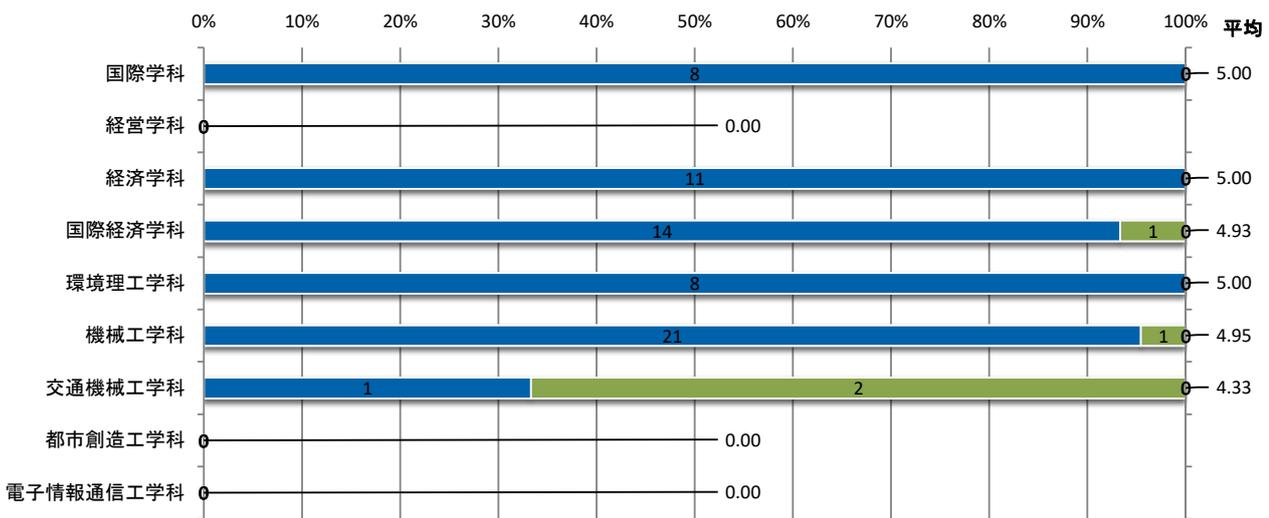
■ 教員雇用形態別



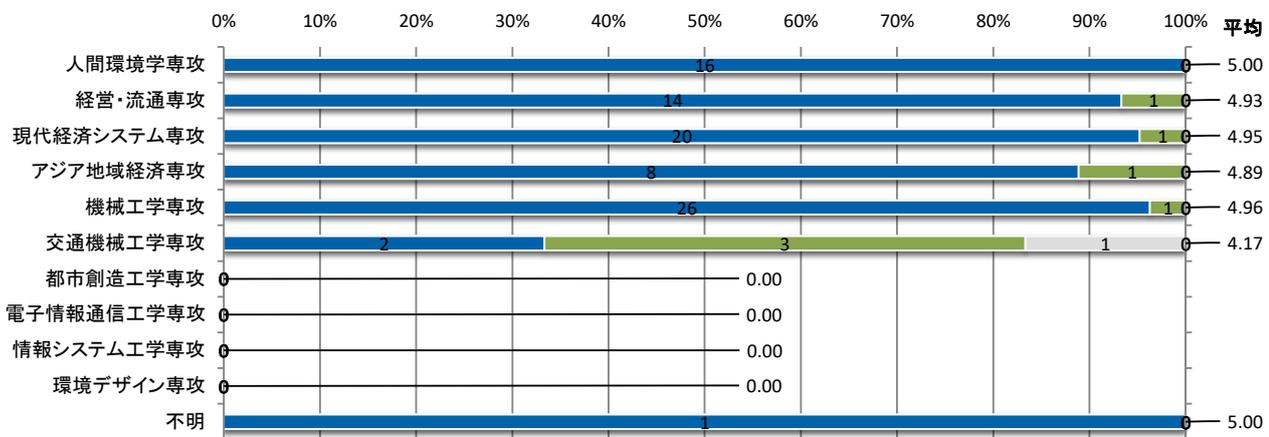
■ 専任教員職責別



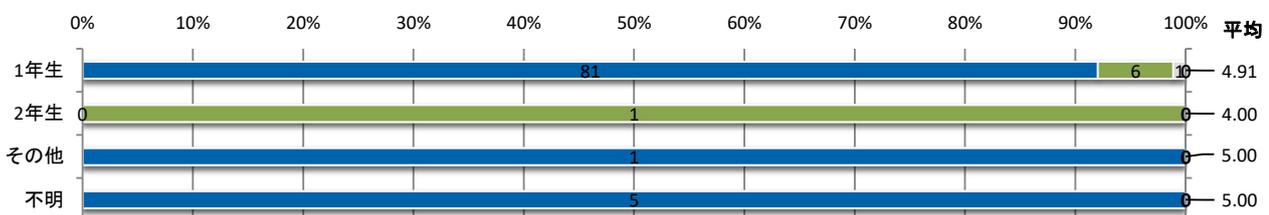
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別

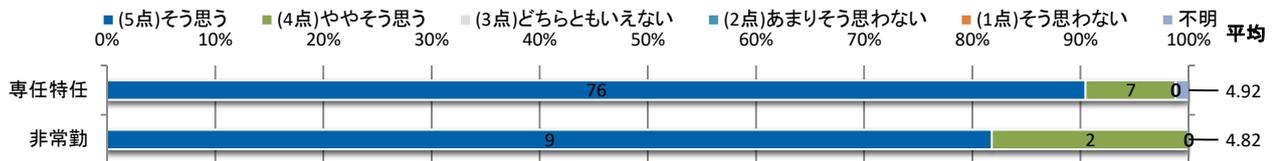


■ 学年別

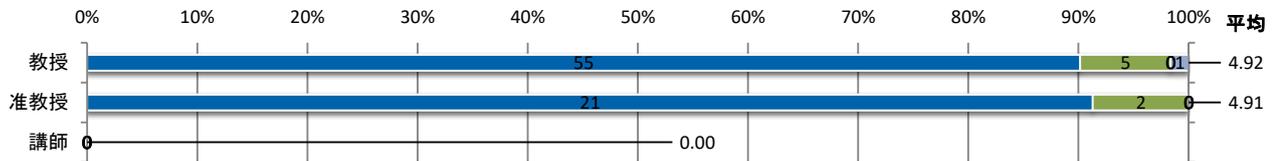


11. この授業によってこれまでの学びで得た知識や理解がさらに深まっていますか？

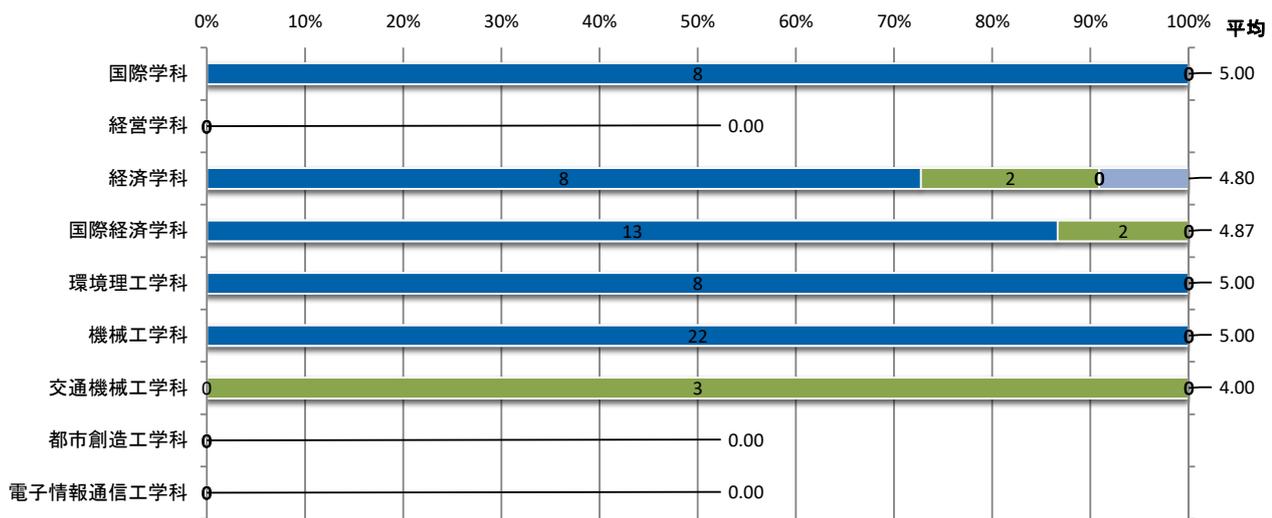
■ 教員雇用形態別



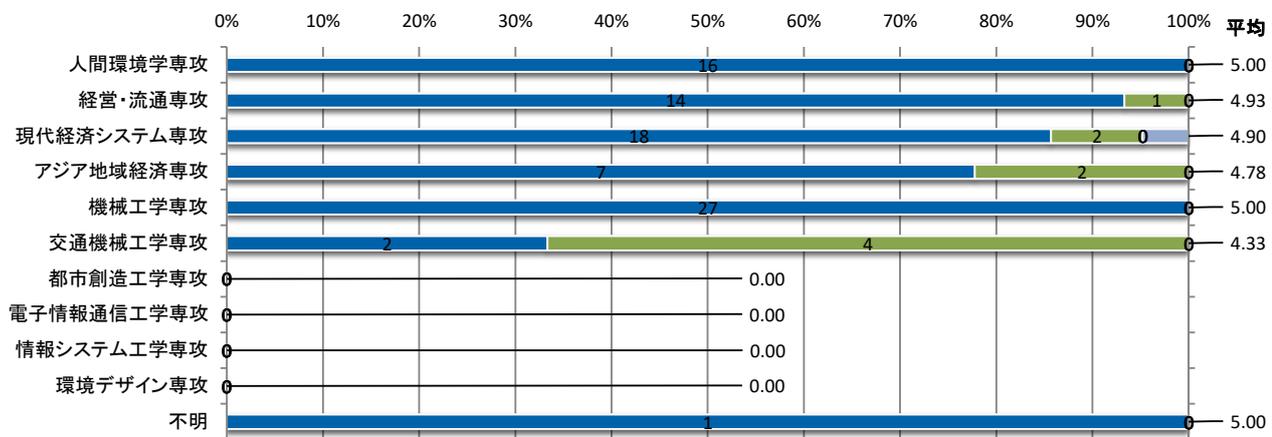
■ 専任教員職責別



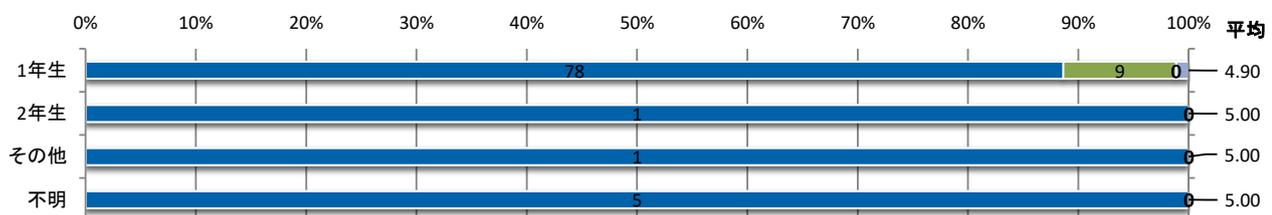
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別

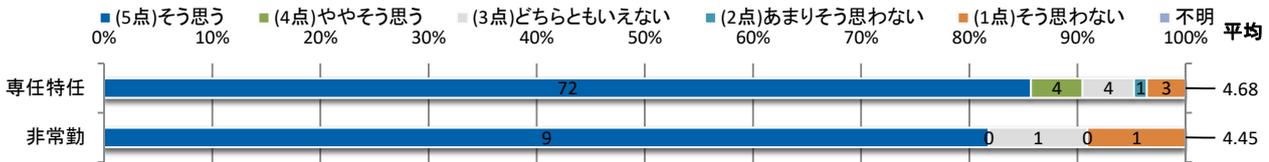


■ 学年別

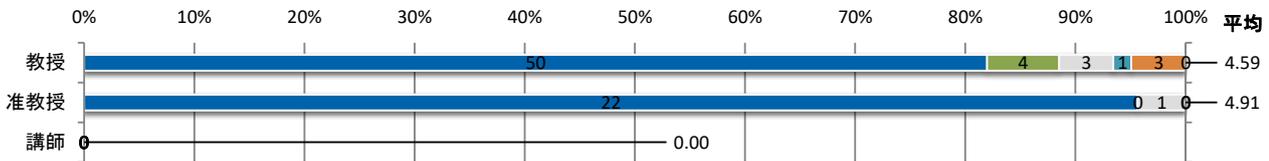


12. この授業にとってこの教室の設備や器具などは十分ですか？

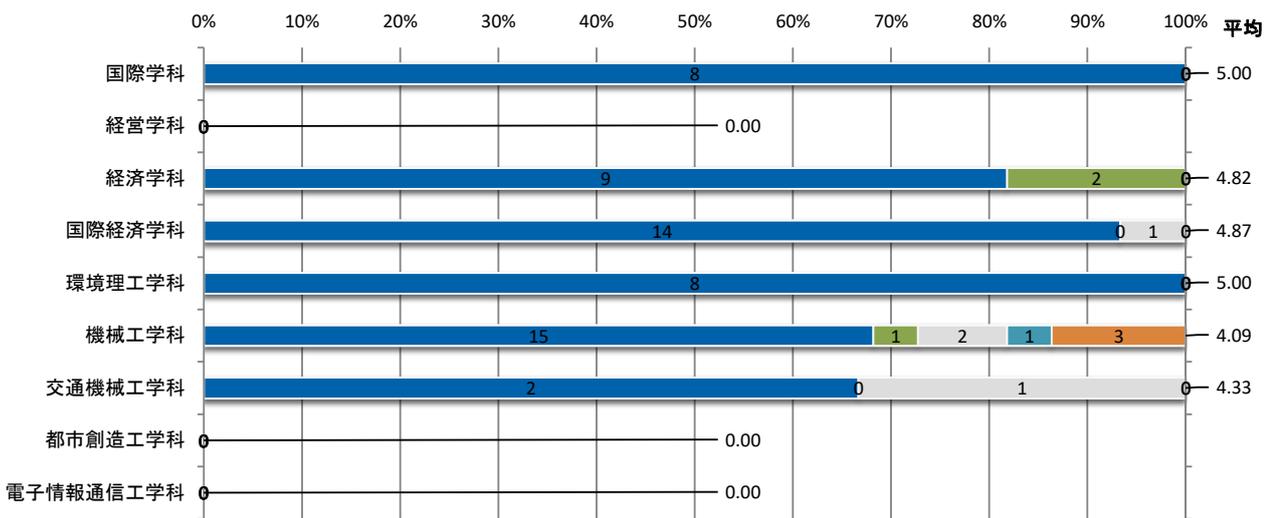
■ 教員雇用形態別



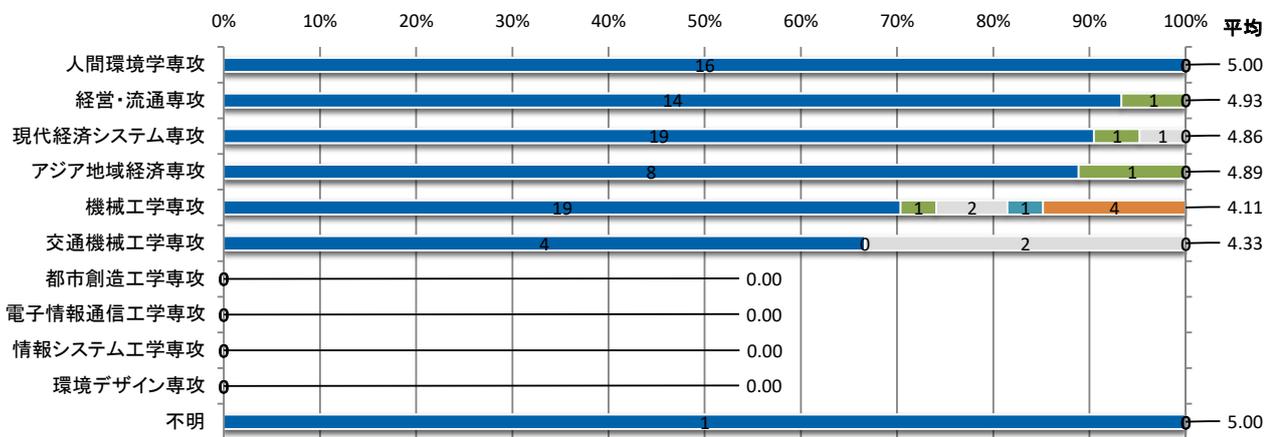
■ 専任教員職責別



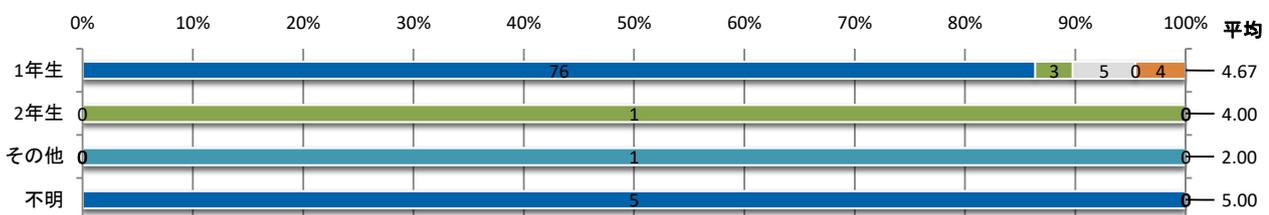
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別

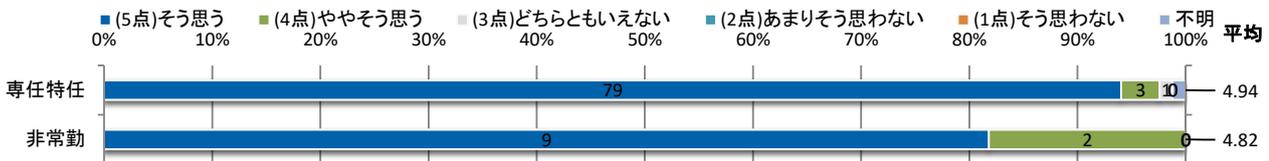


■ 学年別

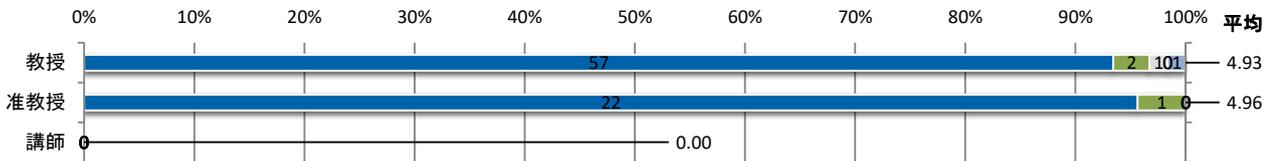


13. この授業は総合的に見て満足できる授業ですか？

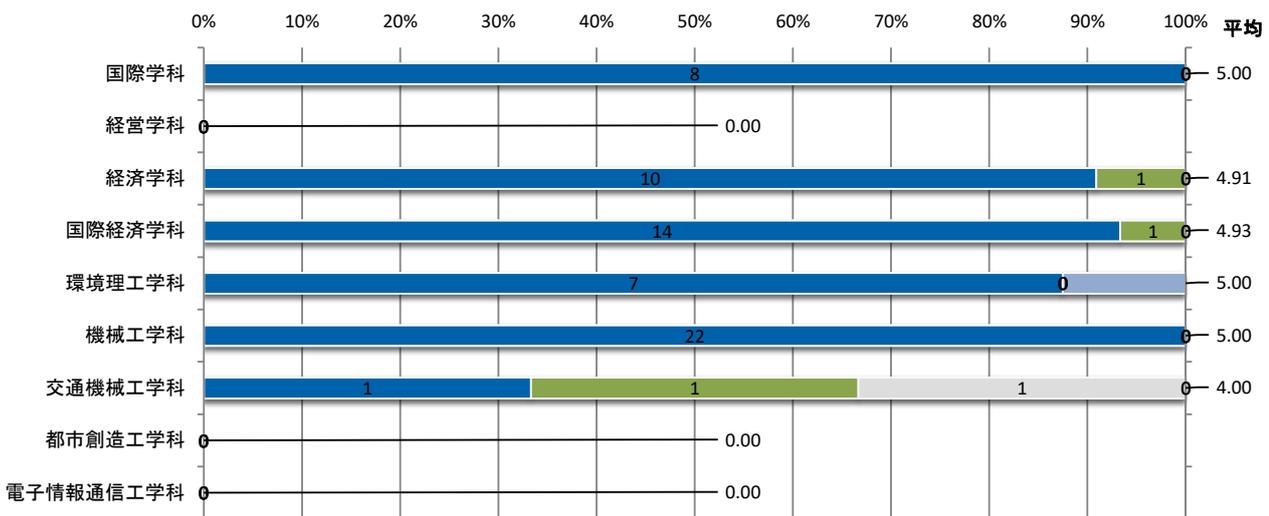
■ 教員雇用形態別



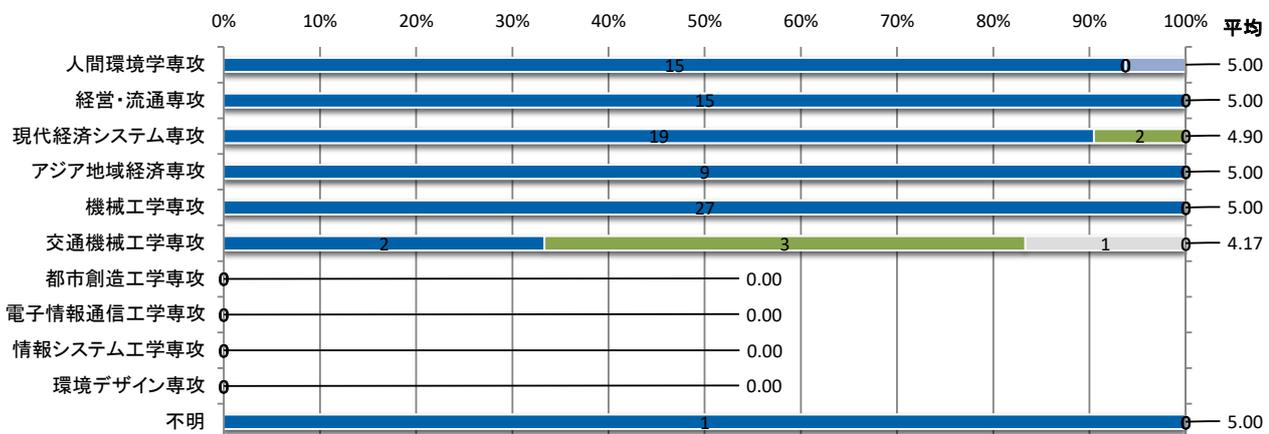
■ 専任教員職責別



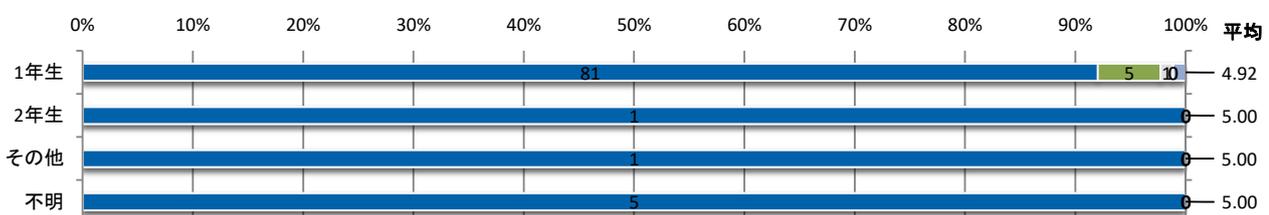
■ 専任教員所属学科別



■ 学生所属専攻別



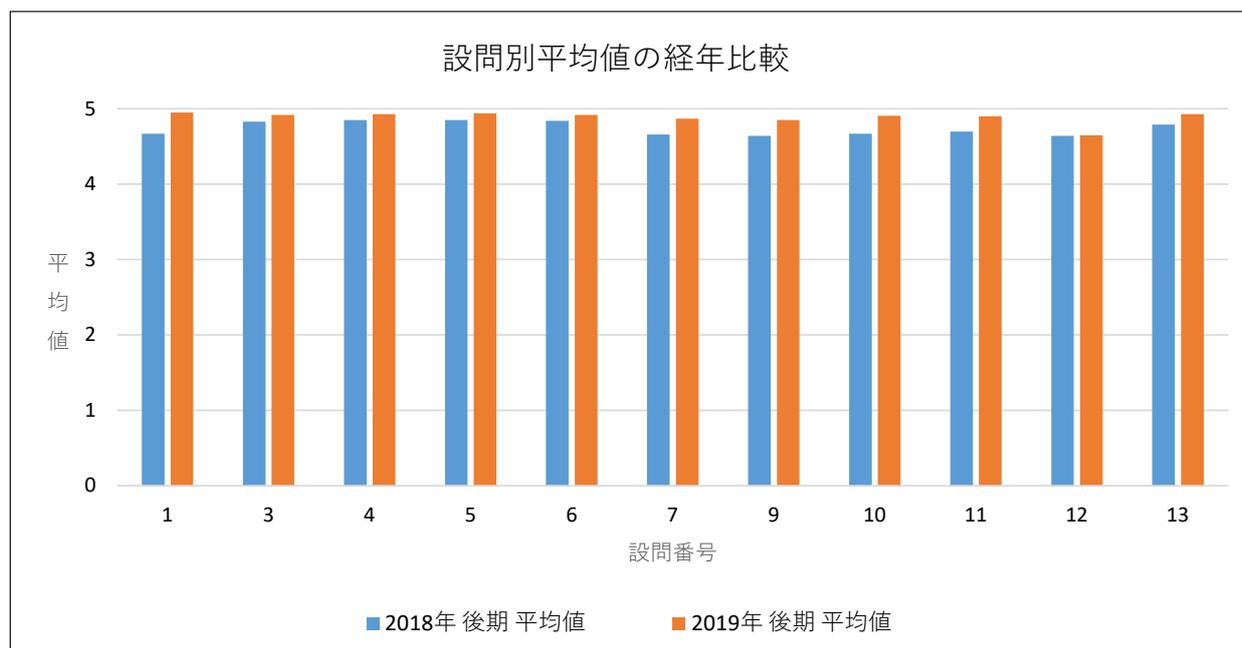
■ 学年別



## 授業改善アンケート集計結果（経年比較）〔大学院〕

### 1. 設問別

No	設 問 文	2018年 後期 平均値	2019年 後期 平均値
1	この授業によく出席していますか？	4.67	4.95
2	この授業に毎週平均どれくらい、予習復習や関連する内容についての自己学習を行っていますか？ 5:2時間以上 4:1～2時間未満 3:30分～1時間未満 2:30分未満 1:取り組んでいない	3.44	4.24
3	先生は、開始時刻と終了時刻を守っていますか？	4.83	4.92
4	先生は、学生とコミュニケーションを取りながら授業をしていますか？	4.85	4.93
5	先生は、学生の質問、相談に応じる姿勢や配慮がありますか？	4.85	4.94
6	先生の説明は聞き取りやすいですか？	4.84	4.92
7	板書やプロジェクターの表示は見やすいですか？	4.66	4.87
8	この授業の速さは適切ですか？ 5:速い 4:やや速い 3:適切 2:やや遅い 1:遅い	3.22	3.46
9	テキストや配布資料は、内容の理解に効果的ですか？	4.64	4.85
10	授業はシラバス通りに沿って進められていますか？	4.67	4.91
11	この授業によってこれまでの学びで得た知識や理解がさらに深まっていますか？	4.70	4.90
12	この授業にとってこの教室の設備や器具などは十分ですか？	4.64	4.65
13	この授業は総合的に見て満足できる授業ですか？	4.79	4.93



※設問番号2および8は、評価指標が異なるため除く

### 2. 実施科目数、実施率

	2018年後期	2019年後期
選定科目	42	23
実施科目	40	23
実施率	95.2%	100%

### 3. 回答率

	2018年後期	2019年後期
実施科目履修者数	176	109
回答者数	141	95
回答率	80.1%	87.2%